

いしかりの財政状況

市HP
「財政資料室(予算・決算)」
でもご覧いただけます

平成30年度 一般会計の決算

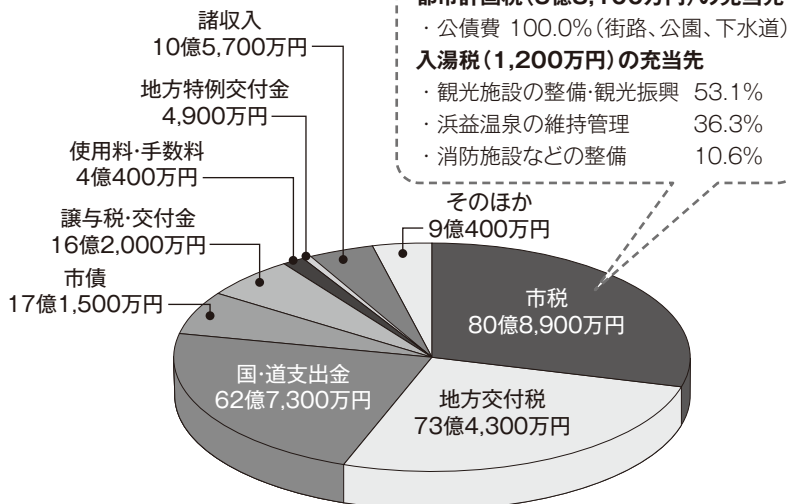
歳入総額 274億5,400万円

※前年度 278億900万円(前年度比 1.3%減少)

Point

【 】は前年度比

- 市 税**【5,900万円△】
新港地域を中心とする企業の設備投資などによる固定資産税などが増加しました。
- 国・道支出金**【1億800万円△】
認定こども園施設整備事業交付金や自立支援給付費負担金などが増加しました。
- 市 債**【3億6,600万円↓】
厚田区学校プール整備や道の駅建設工事の終了などにより減少しました。



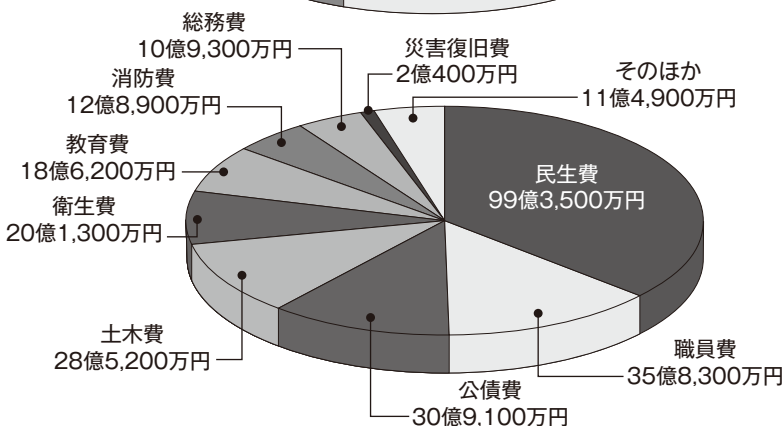
歳出総額 270億7,100万円

※前年度 271億5,100万円(前年度比 0.3%減少)

Point

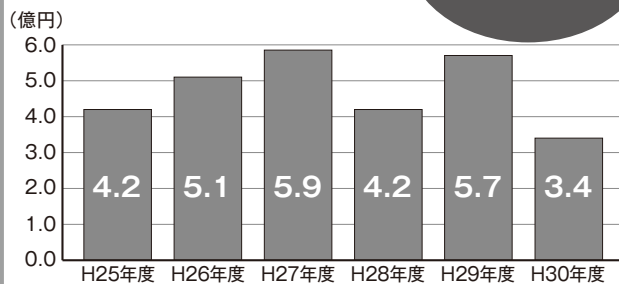
【 】は前年度比

- 総 務 費**【7億9,800万円↓】
道の駅建設工事の終了などにより減少しました。
- 土 木 費**【2億2,200万円△】
除排雪経費などにより増加しました。
- 災害復旧費**【8,900万円△】
北海道胆振東部地震および台風21号復旧経費などにより増加しました。



各年度の実質的な収支

平成30年度
実質収支
3億3,700万円



※各年度の収支額は、翌年度への繰越分を控除しています
(平成30年度から令和元年度への繰越額は4,600万円)

性質別に見た歳出

支出が制度的に義務づけられている義務的経費(人件費・扶助費・公債費)では、扶助費が特定教育・保育等給付費負担金や障がい者自立支援事業などにより増加した一方で、人件費や公債費が減少したことにより、前年度に比べ8,200万円減少しました。

また、道路や建物の整備など、固定的な資本形成のための支出である投資的経費では、道の駅の建設終了による事業費の減少などにより、前年度に比べ約4億7,900万円減少しました。

毎年の決算を分かりやすく紹介した
市HP「石狩市の財政」もご覧ください。



平成30年度 市債・一時借入金の現在高と1人当たりの負担額

平成30年度末現在	市債残高	1人当たりの負担額
一 般 会 計	325億2,800万円	約56万円
特 別 会 計	10億4,800万円	約2万円
企 業 会 計	147億6,900万円	約25万円

平成31年3月31日現在の
一般会計一時借入金はない

※一時借入金とは支出額に対して
資金不足が見込まれる場合の
一時的な借入れのこと

6月と12月に予算や決算の状況をお知らせしています。今回は、平成30年度の決算の内容や健全化判断比率、令和元年度予算の上半期執行状況をお知らせします。※金額は概数としています

平成30年度 特別会計の決算

特別会計区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険	70億3,800万円	73億7,500万円	△3億3,700万円
国民健康保険診療所	1億6,300万円	1億3,900万円	2,400万円
後期高齢者医療	7億8,500万円	7億7,500万円	1,000万円
介護保険	49億 400万円	47億5,400万円	1億5,000万円
介護サービス	2億2,700万円	2億1,700万円	1,000万円
個別排水処理施設整備	4,100万円	4,100万円	0円
土地取得	100万円	100万円	0円
特定環境保全公共下水道	2億 200万円	2億 200万円	0円

平成30年度 企業会計の決算

水道事業会計	収入額	支出額	収入支出差引額
収益的収支	20億8,900万円	19億1,400万円	1億7,500万円
資本的収支	4億2,100万円	9億4,700万円	△5億2,600万円

公共下水道事業会計	収入額	支出額	収入支出差引額
収益的収支	14億1,300万円	13億2,200万円	9,100万円
資本的収支	5億6,000万円	10億7,800万円	△5億1,800万円

※収益的収支:企業の経営活動のための収支／資本的収支:施設整備や建設改良のための収支

平成30年度 健全化判断比率

前年度に引き続き
早期健全化基準をクリア

指標	石狩市の健全化判断比率 ()は前年度数値	早期健全化基準 (イエローカード)	再生基準 (レッドカード)	全道平均	順位 (全道35市中)
実質赤字比率	該当なし(該当なし)	12.67%	20%	—	—
連結実質赤字比率	該当なし(該当なし)	17.67%	30%	—	—
実質公債費比率	8.6% (8.6%)	25%	35%	7.1%	19位
将来負担比率	76.6% (84.6%)	350%	—	48.4%	20位

令和元年度 予算の上半期執行状況

一般会計

歳入歳出予算額	執行率(歳入)	執行率(歳出)
284億7,572万円	45.9%	44.7%

企業会計

区分	収益的収支		資本的収支	
	収入額	支出額	収入額	支出額
水道	9億6,030万円	4億3,717万円	6,653万円	2億6,759万円
公共下水道	5億8,155万円	2億 556万円	8,000万円	4億1,898万円

特別会計

区分	歳入歳出 予算額	執行率 (歳入)	執行率 (歳出)
国民健康保険	74億6,049万円	44.8%	43.0%
国民健康保険診療所	1億5,788万円	77.3%	40.2%
後期高齢者医療	8億1,096万円	35.6%	32.4%
介護保険	50億3,172万円	48.0%	40.3%
介護サービス	2億2,661万円	43.0%	40.7%
個別排水処理施設整備	5,907万円	21.9%	20.8%
土地取得	119万円	50.0%	50.0%
特定環境保全公共下水道	2億9,831万円	15.7%	41.3%